

平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月14日

上場会社名 株式会社ジェーシー・コムサ 上場取引所 大
 コード番号 2876 URL <http://www.jc-comsa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 隆介
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 今井 福三 (TEL) 03(5722)7261
 定時株主総会開催予定日 平成25年6月27日 配当支払開始予定日 平成25年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 平成25年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	16,309	1.9	821	3.9	801	10.4	184	△55.6
24年3月期	15,999	△3.3	790	26.9	725	30.0	414	189.2

(注) 包括利益 25年3月期 198百万円 (△51.7%) 24年3月期 411百万円 (218.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	22.44	—	6.2	9.0	5.0
24年3月期	50.81	—	15.2	8.4	4.9

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 △4百万円 24年3月期 △4百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	8,827	3,053	34.6	371.99
24年3月期	8,906	2,965	32.8	356.21

(参考) 自己資本 25年3月期 3,053百万円 24年3月期 2,924百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	1,066	40	△1,028	1,770
24年3月期	658	△98	△278	1,692

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00	65	15.7	2.4
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00	82	44.6	2.7
26年3月期 (予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		27.4	

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	17,000	4.2	700	△ 14.8	700	△ 12.6	300	62.9	36.55

(注) 第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：有
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期	8,477,890株	24年3月期	8,477,890株
② 期末自己株式数	25年3月期	270,149株	24年3月期	268,325株
③ 期中平均株式数	25年3月期	8,208,948株	24年3月期	8,158,524株

（参考）個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(1) 個別経営成績 （%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	16,309	23.9	821	9.0	797	16.0	171	—
24年3月期	13,165	△1.5	754	23.8	687	5.0	△151	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	20.90	—
24年3月期	△18.60	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	8,829	3,054	34.6	372.13
24年3月期	8,881	2,936	33.1	357.72

（参考） 自己資本 25年3月期 3,054百万円 24年3月期 2,936百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想には、さまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想値と異なる場合があります。上記予想に関する事項は、決算短信[添付資料]2ページ「次期の見通し」をご参照ください。

○目 次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
2. 経営方針	4
3. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(会計上の見積りの変更)	14
(追加情報)	14
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

・当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、欧州債務問題や新興国経済の成長鈍化などの影響を受けましたが、政権交代による金融緩和や経済政策への期待感から円安基調と株価回復が進み、全体的には景気の改善の兆しが見え始めました。

食料品・外食業界におきましては、一部で消費回復傾向が見られるものの、雇用情勢の改善の遅れや消費税のアップ、電気料金の値上げなどによる先行き不安から消費者の節約志向は依然として高く、低価格競争が一段と強まる中で引き続き厳しい経営環境が続いています。

このような経営環境の中で、当社グループは経営理念としている「食と食の文化を通じてお客様に満足と幸せを提供する」ことを一貫して追い求め、「食の安全・安心」を第一に掲げて、業績の向上と財務体質の改善を図り、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は16,309百万円（前連結会計年度比1.9%増）、営業利益は821百万円（同3.9%増）、経常利益は801百万円（同10.4%増）、当期純利益は184百万円（同55.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①食料品事業（ピザ関連事業）

業務用製品では引き続き重点自社製商品『デルソーレイレブン』の販売強化、『小麦ごはん』という新感覚の提案型商品戦略の強化、新規取引先の開拓および新規ユーザーへの積極的な提案営業の推進、新規販売チャンネルへの取り組み、マーケティング分析による新商品の開発等を実施することで、売上の伸長、収益の確保、増大を図ってまいりました。

また、生産部門におきましては原材料調達コストの改善、変動労務費の削減、製品の歩留まり改善、品質管理の強化を通じて生産性の向上を図ってまいりました。

この結果、売上高は10,604百万円（前連結会計年度比4.8%増）、セグメント利益は1,316百万円（15.1%増）となりました。

②外食事業

外食業界におきましては、個人消費の低迷が続き、経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

主力業態である「一番どり」「燦鶏」につきましては、店舗毎のQ S Cの見直し、磨き込みにより売上高の拡大に取り組んでまいりました。また、人件費では、労働生産性の改善等による徹底したコストコントロールを継続して行ってまいりました。

宅配事業におきましては、収益基盤の構築を経営テーマに掲げ、オペレーション力の強化に取り組みました。

この結果、売上高は5,704百万円（前連結会計年度比2.9%減）、セグメント利益は40百万円（前連結会計年度比64.5%減）となりました。

③海外事業

海外事業におきましては、セグメント損失は45百万円（前連結会計年度はセグメント損失69百万円）となりました。

・次期の見通し

平成26年3月期の業績見通しに関しましては、個人消費の動向が引き続き不透明なことに加え、主要原材料である小麦粉、チーズの価格について将来の見通し予測が困難なことから、不確定な要素は残るものの、前期に引き続き重点施策の取り組みを行うことで、次期の連結業績の見通しといたしましては、連結売上高は17,000百万円、連結営業利益は700百万円、連結経常利益は700百万円、連結当期純利益は300百万円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末と比べ78百万円減少し8,827百万円となりました。これは主に、たな卸資産が増加した一方で、減損損失の計上により固定資産価額が減少したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末と比べ166百万円減少し5,774百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少があった一方で、資産除去債務が増加したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ87百万円増加し3,053百万円となりました。これは主に、当期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ77百万円増加し1,770百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、主として売上債権の減少による資金の増加がありましたが、たな卸資産の増加などによる資金の減少があり、前連結会計年度と比べ408百万円の増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、主として定期預金の払戻による収入が増加しましたが、有形固定資産の取得による支出が増加したことにより、前連結会計年度と比べ139百万円の増加となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、主として長期借入金の返済による支出及び長期借入による収入が減少したことにより、前連結会計年度と比べ750百万円の減少となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期
自己資本比率 (%)	23.9	29.0	30.3	32.8	34.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	11.8	17.3	15.7	17.5	33.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	3.8	4.5	4.1	3.8	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	9.6	8.4	9.7	12.0	27.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

2. 経営方針

平成21年3月期決算短信（平成21年5月15日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.js-comsa.co.jp/>

3. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,993,434	1,890,882
受取手形及び売掛金	2,279,505	2,250,565
商品及び製品	300,802	364,479
原材料及び貯蔵品	228,517	321,288
繰延税金資産	76,943	117,031
その他	153,339	138,124
貸倒引当金	△4,208	△3,374
流動資産合計	5,028,335	5,078,996
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,147,220	4,131,886
減価償却累計額	△2,937,405	△3,076,851
建物及び構築物(純額)	1,209,814	1,055,035
機械装置及び運搬具	2,280,213	2,389,187
減価償却累計額	△1,841,265	△1,952,314
機械装置及び運搬具(純額)	438,947	436,873
土地	464,442	464,442
建設仮勘定	5,115	3,864
その他	406,368	386,617
減価償却累計額	△309,815	△315,386
その他(純額)	96,553	71,230
有形固定資産合計	2,214,874	2,031,445
無形固定資産		
投資その他の資産	51,711	41,723
投資有価証券	153,751	161,441
長期貸付金	—	30
繰延税金資産	422,969	519,736
敷金及び保証金	887,287	843,386
その他	171,894	174,989
貸倒引当金	△24,773	△23,815
投資その他の資産合計	1,611,129	1,675,768
固定資産合計	3,877,714	3,748,937
資産合計	8,906,050	8,827,934

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,300,931	1,386,632
短期借入金	905,800	688,600
リース債務	21,573	15,303
未払金	419,821	474,958
未払法人税等	162,414	370,753
未払消費税等	67,259	61,373
賞与引当金	128,809	131,577
資産除去債務	—	29,390
その他	335,397	323,454
流動負債合計	3,342,007	3,482,041
固定負債		
長期借入金	1,545,850	857,250
リース債務	8,383	1,123
退職給付引当金	412,672	431,364
役員退職慰労引当金	111,590	281,478
資産除去債務	473,707	673,834
その他	46,621	47,627
固定負債合計	2,598,824	2,292,678
負債合計	5,940,832	5,774,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	823,810	823,810
資本剰余金	1,079,079	1,079,079
利益剰余金	1,030,685	1,149,182
自己株式	△3,856	△4,292
株主資本合計	2,929,719	3,047,780
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,849	3,448
繰延ヘッジ損益	1,206	3,138
為替換算調整勘定	233	△1,153
その他の包括利益累計額合計	△5,408	5,433
少数株主持分	40,906	—
純資産合計	2,965,217	3,053,214
負債純資産合計	8,906,050	8,827,934

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	15,999,112	16,309,093
売上原価	9,202,774	9,352,047
売上総利益	6,796,337	6,957,045
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	580,937	647,044
給料手当及び福利費	2,685,096	2,584,292
賞与引当金繰入額	103,746	100,024
退職給付費用	46,117	40,051
役員退職慰労引当金繰入額	30,608	170,688
賃借料	801,217	785,007
その他	1,758,083	1,808,703
販売費及び一般管理費合計	6,005,806	6,135,812
営業利益	790,531	821,232
営業外収益		
受取利息	378	250
受取配当金	1,459	1,427
受取手数料	1,145	2,153
受取賃貸料	6,860	6,145
受取保険金	659	5,484
受取補償金	—	24,214
貸倒引当金戻入額	610	680
その他	4,260	4,724
営業外収益合計	15,373	45,080
営業外費用		
支払利息	55,076	38,825
持分法による投資損失	4,196	4,070
休止設備諸経費	10,631	9,857
その他	10,067	12,272
営業外費用合計	79,972	65,025
経常利益	725,932	801,288

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	1,000
投資有価証券売却益	—	256
特別利益合計	—	1,256
特別損失		
固定資産売却損	—	99
減損損失	175,094	256,499
固定資産除却損	1,327	65
子会社株式売却損	—	41
子会社株式評価損	—	1,476
店舗閉鎖損失	489	3,285
退職給付制度改定損	38,060	—
その他	—	652
特別損失合計	214,972	262,119
税金等調整前当期純利益	510,959	540,425
法人税、住民税及び事業税	273,656	495,006
法人税等調整額	△169,127	△142,704
法人税等合計	104,529	352,301
少数株主損益調整前当期純利益	406,430	188,123
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△8,093	3,950
当期純利益	414,524	184,173

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	406,430	188,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,489	10,298
繰延ヘッジ損益	714	1,931
為替換算調整勘定	—	△1,140
持分法適用会社に対する持分相当額	233	△247
その他の包括利益合計	5,437	10,842
包括利益	411,868	198,966
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	419,961	195,015
少数株主に係る包括利益	△8,093	3,950

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	823,810	823,810
当期末残高	823,810	823,810
資本剰余金		
当期首残高	1,043,657	1,079,079
当期変動額		
自己株式の処分	35,422	—
当期変動額合計	35,422	—
当期末残高	1,079,079	1,079,079
利益剰余金		
当期首残高	679,813	1,030,685
当期変動額		
剰余金の配当	△63,652	△65,676
当期純利益	414,524	184,173
当期変動額合計	350,872	118,496
当期末残高	1,030,685	1,149,182
自己株式		
当期首残高	△7,144	△3,856
当期変動額		
自己株式の取得	△304	△435
自己株式の処分	3,592	—
当期変動額合計	3,288	△435
当期末残高	△3,856	△4,292
株主資本合計		
当期首残高	2,540,137	2,929,719
当期変動額		
剰余金の配当	△63,652	△65,676
当期純利益	414,524	184,173
自己株式の取得	△304	△435
自己株式の処分	39,015	—
当期変動額合計	389,582	118,060
当期末残高	2,929,719	3,047,780

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△11,339	△6,849
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,489	10,298
当期変動額合計	4,489	10,298
当期末残高	△6,849	3,448
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	492	1,206
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	714	1,931
当期変動額合計	714	1,931
当期末残高	1,206	3,138
為替換算調整勘定		
当期首残高	—	233
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	233	△1,387
当期変動額合計	233	△1,387
当期末残高	233	△1,153
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△10,846	△5,408
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,437	10,842
当期変動額合計	5,437	10,842
当期末残高	△5,408	5,433
少数株主持分		
当期首残高	—	40,906
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	40,906	△40,906
当期変動額合計	40,906	△40,906
当期末残高	40,906	—
純資産合計		
当期首残高	2,529,290	2,965,217
当期変動額		
剰余金の配当	△63,652	△65,676
当期純利益	414,524	184,173
自己株式の取得	△304	△435
自己株式の処分	39,015	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	46,344	△30,063
当期変動額合計	435,926	87,996
当期末残高	2,965,217	3,053,214

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	510,959	540,425
減価償却費	311,238	365,037
減損損失	175,094	256,499
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4,144	△1,791
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	66,631	18,691
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,708	169,888
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,074	2,767
受取利息及び受取配当金	△1,838	△1,677
支払利息	55,076	38,825
持分法による投資損益 (△は益)	4,196	4,070
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△256
子会社株式売却損益 (△は益)	—	41
固定資産除却損	1,327	65
固定資産売却損益 (△は益)	—	△900
店舗閉鎖損失	489	3,285
受取補償金	—	△24,214
売上債権の増減額 (△は増加)	△525,418	28,940
たな卸資産の増減額 (△は増加)	44,170	△156,447
仕入債務の増減額 (△は減少)	60,268	85,700
未払消費税等の増減額 (△は減少)	21,791	△5,880
その他	176,022	61,642
小計	902,500	1,384,709
利息及び配当金の受取額	1,849	1,688
利息の支払額	△55,237	△37,997
法人税等の支払額	△190,826	△282,040
営業活動によるキャッシュ・フロー	658,286	1,066,360
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△34,500	△70,000
定期預金の払戻による収入	34,666	250,000
有形固定資産の取得による支出	△90,424	△193,674
有形固定資産の売却による収入	—	1,228
無形固定資産の取得による支出	△15,968	△8,979
関係会社株式の取得による支出	△6,000	—
投資有価証券の取得による支出	△2,274	△2,272
投資有価証券の売却による収入	—	6,248
貸付けによる支出	—	△240
貸付金の回収による収入	1,426	60
敷金及び保証金の差入による支出	△28,722	△2,165
敷金及び保証金の回収による収入	57,993	44,738
店舗閉鎖による支出	△6,097	△630
店舗立退による収入	—	15,631
長期前払費用の取得による支出	△2,922	△1,790
その他	△6,128	2,654
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,952	40,809

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	750,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,039,100	△905,800
少数株主からの払込みによる収入	49,000	—
少数株主への払戻による支出	—	△44,856
配当金の支払額	△63,738	△63,959
自己株式の増減額 (△は増加)	38,710	△435
その他	△13,304	△13,529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△278,432	△1,028,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△1,140
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	280,900	77,448
現金及び現金同等物の期首残高	1,412,034	1,692,934
現金及び現金同等物の期末残高	1,692,934	1,770,382

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

資産除去債務の見積りの変更

食料品事業においては、工場等の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として資産除去債務について合理的な見積りが可能となったため、見積額の変更を行っております。この変更により、従来の方法によった場合に比べて、当連結会計年度の売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ41,366千円減少しております。

また外食事業においては、店舗の退店等の新たな情報を入手し、店舗の不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、より精微な見積りが可能になったため、見積額の変更を行っております。この変更により、従来の方法によった場合に比べて、当連結会計年度の営業利益及び経常利益はそれぞれ12,264千円、税金等調整前当期純利益は94,170千円減少しております。

(追加情報)

役員退職慰労引当金の規程改定

平成25年3月26日開催の取締役会において、当社の役員退職慰労金規程を改定しております。この改定に伴い、平成25年3月期第4四半期会計期間に役員退職慰労引当金繰入額として140,159千円を販売費及び一般管理費に計上しております。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「食料品事業（ピザ関連事業）」、「外食事業」及び「海外事業」を営んでおり、取り扱う製品やサービスによって、当社の事業本部別及び当社の連結子会社別に、各々が独立した経営単位として事業活動を展開しております。

従って、当社グループは、取り扱う製品やサービス別のセグメントから構成されており、「食料品事業（ピザ関連事業）」、「外食事業」及び「海外事業」の3つを報告セグメントとしております。

「食料品事業（ピザ関連事業）」はピザ・エスニックブレッド製品等の製造販売をしております。「外食事業」は外食チェーン店舗及び寿司・弁当・中華料理の宅配店舗の経営をしております。「海外事業」は「食料品事業（ピザ関連事業）」の製品等の海外での製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、税金等調整前当期純利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	食料品事業 (ピザ関連事業)	外食事業	海外事業	
売上高				
外部顧客への売上高	10,604,789	5,704,303	—	16,309,093
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	10,604,789	5,704,303	—	16,309,093
セグメント利益又は損失 (△)	1,316,727	40,355	△45,545	1,311,536
セグメント資産	4,478,501	1,489,836	635	5,968,973
その他の項目				
減価償却費	260,042	96,080	72	356,195
減損損失	—	256,499	—	256,499
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	254,775	156,919	—	411,694

(注) 「会計上の見積りの変更」に記載の通り、資産除去債務の見積りの変更を行っております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当連結会計年度のセグメント利益が、食料品事業(ピザ関連事業)で41,366千円少なく、外食事業で94,170千円少なく計上されております。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

当連結会計年度（自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	1,311,536
全社費用（注）	△771,111
連結財務諸表の税金等調整前当期純利益	540,425

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（単位：千円）

資産	金額
報告セグメント計	5,968,973
全社資産（注）	2,858,961
連結財務諸表の資産合計	8,827,934

（注）全社資産は、主に親会社での余資運用資金（現金及び預金並びに有価証券）及び管理部門に係る資産等であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計	調整額	連結財務諸表計上額
減価償却費	356,195	8,841	365,037
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	411,694	14,396	426,091

（注）有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産（工具器具備品等）の設備投資額であります。

(1株当たり情報)

当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)	
1株当たり純資産額	371.99円
1株当たり当期純利益金額	22.44円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

	当連結会計年度末 (平成25年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	3,053,214
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,053,214
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	8,207

2. 1株当たり当期純利益金額

	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
連結損益計算書上の当期純利益(千円)	184,173
普通株式に係る当期純利益(千円)	184,173
普通株主に帰属しない金額の主要な内訳(千円)	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	8,208

(重要な後発事象)

該当事項はありません。